

# FLIPプログラム一覧

★ flip rose ver.7.4シリーズに対応

★ flip rose ver.7.2シリーズ以前に対応

(2019年8月現在)

プログラム名	説明	FLIP ROSE ver.7シリーズ 【PC制限台数】：STD版1台、LAN版（同一ネットワーク内）最大3台まで	FLIPコンソーシアム ユーザー会員 【PC制限台数】：同一ネットワーク内、最大10台まで ※最新アップグレード版	FLIPコンソーシアム 一般会員・正会員 【PC制限台数】：無制限 ※最新アップグレード版	種類
★ flip rose.7.4シリーズ (最新版ver.7.4.3)	(下記ver.7.2シリーズに以下の追加・変更を加えた版) ①杭-地盤相互作用ばね要素に杭周面摩擦模擬機能 ②非線形ばね要素に杭先端ばね模擬機能 ③非線形はり要素 (IEL=16) の軸力依存のトリリニアモデルの場合のM~φ関係の設定方法を変更 ④要素出力成分の追加および出力する諸値の表示形式の変更 ⑤流速ベクトル出力機能を追加 (Ver.7.3.1で追加) ⑥線形平面要素に平面応力要素を追加 (ver.7.4.0で追加) ⑦港湾基準改訂(2018)対応のバイリニアモデル (IHT=2, IAX=5)を導入 (ver.7.4.0で追加) ⑧間隙水要素-土要素対応表をファイル(#07)に出力 (ver.7.4.0で追加) ⑨ver.7.4.0から地盤相互作用ばね要素Hirayamaモデル (IHN=-4) および杭周面摩擦模擬機能のレーレー減衰行列組み立て部分のバグを修正 ⑩ver.7.4.1から流速ベクトルを出力するためFLOW命令を実行すると、流速ベクトルファイル(#40)に間隙水要素(排水条件)以外の要素に関する応答値が混入するバグを修正 ⑪ver.7.4.2からSTAT命令下でFLOW命令を発行した場合の処理が適切でなかったバグを修正	○	○	○	Main Program
flipsim.5.0シリーズ★ (最新版ver.5.0.0)	液状化解析パラメタ決定 (マルチスプリングモデル) に利用 (図化機能つき) (FLIP ROSE ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Pre-Processor
flipgen5.3シリーズ★ (最新版ver.5.3.5)	FLIP 2D用入力データジェネレータ 一般の汎用メッシュジェネレータにはないFLIP解析専用の高度な機能を搭載 (なお、通常のメッシュ生成機能は基本機能に限定) (ver.5.3はFLIP ROSE 7.4版以降に対応)	○	○	○	Pre-Processor
flipcsim.5.0シリーズ★ (最新版ver.5.0.0)	液状化解析パラメタ決定 (カクテルグラスモデル) に利用 (図化機能つき) (FLIP ROSE ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Pre-Processor
fileconv10★	時刻歴・応力経路・応力ひずみ関係などのExcel図化のためのフォーマット変換 (FLIP ROSE Ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Post-Processor
flip2dtomavs201★	2Dアニメーション用フォーマット変換 (FLIP ROSE Ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Post-Processor
flip2dtomavs201_eign★	固有値解析版2Dアニメーション用フォーマット変換 (FLIP ROSE Ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Post-Processor
fliphist30 ★	時刻歴・応力経路・応力ひずみ関係などの図化のための時系列データの抽出 (FLIP ROSE Ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Post-Processor
flipsect30 ★	変形図、過剰間隙水圧比の分布図、などの時間断面の抽出 (FLIP ROSE Ver.7.3版以降に対応)	○	○	○	Post-Processor
★ flip rose.7.2シリーズ (最新版ver.7.2.3_7)	液状化解析 2D 非排水および透水解析 (間隙水圧消散に伴う沈下解析)、非線形はり要素としての非対称修正武田モデルの組み込みなど	※	○	○	Main Program
flipsim.4.0シリーズ★ (最新版ver.4.0.1)	液状化解析パラメタ決定 (マルチスプリングモデル) に利用 (図化機能つき) (FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応)	※	○	○	Pre-Processor
flipgen5.0シリーズ★ (最新版ver.5.0.5)	FLIP 2D用入力データジェネレータ (図化機能つき) 一般の汎用メッシュジェネレータにはないFLIP解析専用の高度な機能を搭載 (なお、通常のメッシュ生成機能は基本機能に限定) (FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応)	※	○	○	Pre-Processor
flipcsim.4.0シリーズ★ (最新版ver.4.0.2)	液状化解析パラメタ決定 (カクテルグラスモデル) に利用 (図化機能つき) (FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応)	※	○	○	Pre-Processor
fileconv6 ★	時刻歴・応力経路・応力ひずみ関係などのExcel図化のためのフォーマット変換 (FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応)	※	○	○	Post-Processor

# FLIPプログラム一覧

★ flip rose ver.7.4シリーズに対応

★ flip rose ver.7.2シリーズ以前に対応

(2019年8月現在)

プログラム名	説明	FLIP ROSE ver.7シリーズ	FLIPコンソーシアム ユーザー会員	FLIPコンソーシアム 一般会員・正会員	種類	
		【PC制限台数】：STD版1台、LAN版（同一ネットワーク内）最大3台まで	【PC制限台数】：同一ネットワーク内、最大10台まで ※最新アップグレード版のご提供	【PC制限台数】：無制限 ※最新アップグレード版のご提供		
FLIP ROSE 2D	flip2dtomavs17 ★	2Dアニメーション用フォーマット変換（2012年バグ対応版） （FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応）	※	○	○	Post-Processor
	fliphist23 ★	時刻歴・応力経路・応力ひずみ関係などの図化のための時系列データの抽出（FLIPROSE ver.7.2版以前に対応）	※	○	○	Post-Processor
	flipsect25 ★	変形図、過剰間隙水圧比の分布図、などの時間断面の抽出（FLIP ROSE ver.7.2版以前に対応）	※	○	○	Post-Processor
	pickupdata6 ★★	構造部材、杭、矢板の曲げモーメント分布（断面力）などの図化のための時間断面データの選択	○	○	○	Post-Processor
	waveconv33 ★★	FLIPで取り扱う波形データファイル間の形式変換ツール（※#24形式に関するファイル変換は、FLIP ROSE Ver.7.3以降のみに対応）		○	○	Post-Processor
	flowplot ★	※FLIP ROSE ver.7.4.2以降対応 構造データファイル（#31）および流速ベクトルファイル（#40）に基づいて、流速ベクトル図を描くために必要なファイルを出力するツール		○	○	Post-Processor
FLIP ROSE 3D	flip rose 3d.1.6シリーズ （最新版ver.1.6.6）	液状化解析3D（非排水解析のみ）		○	○	Main Program
	flipmesh10 （最新版ver.1.0.12）	簡易メッシュジェネレーター3D用		○	○	Pre-Processor
	flip3dtomavs17	3Dアニメーション用フォーマット変換		○	○	Post-Processor
	flip3dtomavs17_eign	固有値解析版3Dアニメーション用フォーマット変換		○	○	Post-Processor
	flip3dtomavs17_eign_fluid	流体自由度固有ベクトル版3Dアニメーション用フォーマット変換		○	○	Post-Processor
	flip3dhist20	時刻歴・応力経路・応力ひずみ関係などの図化のための時系列データの抽出3D用		○	○	Post-Processor
	flip3dsect20	変形図、過剰間隙水圧比の分布図などの時間断面データの抽出3D用		○	○	Post-Processor
FLIP TULIP	flip tulip.6.5シリーズ （最新版ver.6.5.0）	大変形（有限ひずみ）液状化解析2D Windows 64ビット用		○	○	Main Program

「※」のプログラムについて：

「※」のプログラムは旧版プログラムの為、2017年4月1日以降にFLIP ROSE ver.7シリーズを購入された場合、サポートサービスにご加入の方のみサポート会員専用サイトよりダウンロードいただくことができます。

対応OSについて：

販売版ver.7シリーズおよびユーザー会員向けのFLIPメインプログラム、プリ・ポストプログラムが実行する各モジュールは、原則として、Intel Visual Fortranでコンパイルされた64bit（Windows7以降、Intel CoreIシリーズ第二世代以降）対応版のご提供となります。  
なお、一般・正会員向けのFLIPGEN、FLIPSIM、FLIPCSIMの各最新版は、これらが起動するメインプログラム（FLIP ROSE 2D）等が、原則として、Intel Fortranでコンパイルされていることが前提となります。

バグ対応について：

バグ対応版は、FLIPコンソーシアムユーザー会員、一般会員、正会員およびFLIP ROSE ver.7シリーズ サポート会員のお客様に、リリース後、速やかに提供しております。なお、万一、特に重要なバグ対応が発生した場合には、これら会員のお客様のみならず、過去にFLIP ROSE ver.6.0.6、ver.7シリーズをご購入されたお客さまにもバグ対応版が無料で入手できるようにご手配いたします。